

R7年度名護市民間提案制度 テーマ募集票

募集内容	
募集を希望する行政課題等のテーマ	名護市防災研修センターの官民連携
テーマの概要	本市では、防災意識の向上と災害対応力の強化を目的として「防災研修センター」を運営しており、来館者は災害の疑似体験を通じて、災害の恐ろしさや対応方法を学ぶことができる。 しかし、施設の経年劣化により修繕が必要となる箇所が増加しており、その費用負担が課題となっている。現状の運営予算だけでは十分な対応が難しく、持続可能な研修環境を確保するために、官民連携による運営費の確保を目指す。
提案を募集する背景・課題	・機器修繕等に対応可能な企業が県外に限られていることやプログラム制御のシステムが構築されており、修繕コストが高額化・長期化する傾向にある。 ・施設利用料を徴収しているものの、修繕の遅れにより研修者に不便をかける可能性があり、早急な対応が求められる。 ・官民連携の導入により、持続可能な修繕資金の確保と円滑な施設運営を実現したい。
民間事業者へ希望する提案等	例として、地震体験コーナーは居室を再現しており、家具やインテリア事業を展開する企業に災害に強い家具などの広告の場として活用する代わりに年間の広告費を修繕費に充てる。そのほか車両水没コーナーを自動車メーカーに同様の内容で活用して頂く。防災シアターは、映像作成会社に防災関連映像の作成を依頼し、企業広告の場に活用して頂く。
提出方法等について	
募集期間	令和7年5月26日（月）から令和7年7月31日（木）まで
提出書類	名護市民間提案制度事前対話申込書（様式第1号）を下記提出先まで、持参又はメールにより提出すること。
提出先	〒905-8540 名護市港一丁目1番1号 マジュン・コラボ名護事務局 （名護市 企画部 政策推進課 政策推進係） TEL：0980-53-1212 FAX：0980-53-6210 Mail：kouminrenkei@city.nago.lg.jp